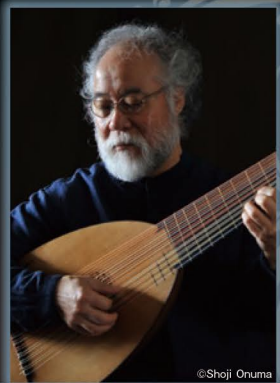


エマ・カークビー ソプラノ・リサイタル

バロック声楽界の女王が日本の仲間たちと贈るとっておきのプログラム!



©Shoji Onuma

リュート：つのだたかし



©Tadahiko Nagata

ヴァイオリン：寺神戸亮



チェンバロ／オルガン…上尾直毅



©M. Baba

チェロ：懸田貴嗣



ヴァイオリン：迫間 野百合



ホルン：藤田 麻理絵



ヴィオラ：渡部 安見子



コントラバス：櫻井 茂



ファゴット：永谷 陽子

PROGRAMME

ダウランド：流れよ、わが涙／さあもう一度

ダニエル：悲しみよ内にとどまれ

キャンピオン：リュートにあわせてコリンナが歌うとき

パーセル：嘆きの歌(セミオペラ《妖精の女王》より)

ヘンデル：私は知っている、私を贖う方は生きておられる(オラトリオ《メサイア》より)

バッハ：今日のうちにも(《コーヒー・カンタータ》より) ほか

2019 **11.7** [木] 19:00開演(18:30開場) **北とぴあ さくらホール** JR京浜東北線王子駅北口 / 東京メトロ南北線王子駅5番出口より徒歩2分

全席指定(税込) 一般4,000円 北区民3,500円 U-25 2,000円

さらに古楽を楽しめる! 11/29・12/1 リナルド公演との
お得な「セット券」あり! 詳しくは裏面をご覧ください

*U-25券は25歳以下限定。入場時に生年月日がかかるもの(保険証、学生証など)をご提示ください。

*北区民割引での購入はお一人様4枚まで。販売は北とぴあ1階チケット売場(店頭販売)のみ。東京都北区在住を確認できるもの(免許証、保険証など)をご提示ください。

チケット取扱い ●ヴォートル・チケットセンター 電話のみ 03-5355-1280/平日10:00~18:00

●北とぴあ1階チケット売場 窓口のみ/10:00~20:00(臨時休館日は10:00~18:00、全館休館日は休業)

●チケットぴあ(Pコード:151-078) <https://t.pia.jp/> ・電話予約 0570-02-9999 ・セブン-イレブンで直接購入

●e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (iPhone・携帯) ・ファミリーマートで直接購入

主催・問い合わせ：公益財団法人 北区文化振興財団 03-5390-1221 共催：東京都北区 後援：東京都北区教育委員会

7月12日(金)一般発売

助成：平成31年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

エマ・カークビー ソプラノ・リサイタル

DAME EMMA KIRKBY SOPRANO RECITAL

美しく澄んだ歌声で聴衆を魅了し、年を重ねてより豊かな表現力を得て進化し続けるイギリスの名ソプラノ。
ダウランドからバッハまで、エマ・カークビーの魅力堪能できる贅沢な一夜!

PROGRAMME

トマス・キャンピオン Thomas Campion (1567-1620)

リュートにあわせてコリンナが歌うとき

When to her lute Corinna sings

責めないでくれ、私の頬を Blame not my cheeks

従え、お前の美しい太陽に、不幸な影よ

Follow thy fair sun, unhappy shadow

ジョン・ダウランド John Dowland (1563-1626)

流れよ、わが涙 Flow my tears

悲しみよとどまれ Sorrow stay

ジョン・ダニエル John Danyel (1564-1626頃)

悲しみよ内にとどまれ Grief keep within

ジョン・ダウランド John Dowland

時間は静止して Time stands still

行け、透明な涙よ Go crystal tears

さようなら、残酷な人 Farewell unkind farewell

さあもう一度 Come again

ウィリアム・ヘイズ William Hayes (1708-1777)

メランコリー Melancholy

《ザ・パッションズ、音楽のためのオード The Passions. An Ode for Music》より

ヘンリー・パーセル Henry Purcell (1659-1695)

嘆きの歌 The Plaint セミオペラ《妖精の女王 The Fairy Queen》より

気にするな Seek not to know セミオペラ《インドの女王 The Indian Queen》より

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ Johann Sebastian Bach (1685-1750)

われら汝を讃え Laudamus te 《ミサ曲 口短調 Mass in B minor》BWV232より

ジョージ・フレデリック・ヘンデル George Frideric Handel (1685-1759)

私は知っている、私を贖う方は生きておられる I know that my redeemer liveth

オラトリオ《メサイア Messiah》HWV56より

ヨハン・ゼバスティアン・バッハ Johann Sebastian Bach

今日のうちにも Heute noch

《おしゃべりはやめて、お静かに(コーヒー・カンタータ) Schweigt stille, plaudert nicht (Kaffee-Kantate)》BWV211より

※曲目、演奏順、出演者は変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。



PROFILE

エマ・カークビー Dame Emma Kirkby (ソプラノ)

作品の本質を熟知した知性溢れる演奏で、現代の古楽演奏に多大な影響を与えてきた古楽声楽のパイオニア。現在でも演奏活動を続けるかたわら、世界中でマスタークラスを開催し若い演奏家の育成にも情熱を注いでいる。

オックスフォード大学にて古典を専攻。在学中、スコラ・カントルム(学内で最も伝統のある室内合唱団)に在籍し多くの演奏活動に参加、ルネサンスやバロック時代の作品を歌う日々を過ごす。大学卒業後、英語の教師を経て、タヴァナー合唱団やコンサート・オブ・ミュージックなど、古楽のパイオニアといえる声楽アンサンブルでプロフェッショナルな演奏活動を始める。以降、ソロやアンサンブルで数多くの録音に携わり、現在でも名盤として親しまれている。

優れた功績が称えられ、英国女王エリザベス2世より2007年に大英帝国勲章デイム(DBE)の称号を、11年には音楽に貢献した人物や団体を対象としたザ・クイーンズ・メダル・フォー・ミュージックを授与されている。また18年には古楽の研究や普及にとりわけ貢献した団体等に贈られるREMAアーリー・ミュージック・アワード2017も受賞している。

北とぴあ国際音楽祭では2015年のパーセル オペラ《妖精の女王》に出演、〈嘆きの歌〉などの名曲を歌い喝采を浴びた。



北とぴあ国際音楽祭2019 ラインナップの一部をご紹介します! 詳細は音楽祭特設ページでチェック!



名曲〈私を泣かせてください〉が聴けるオペラ!

ヘンデル作曲 オペラ《リナルド》

セミ・ステージ形式 / 1711年版・全3幕 / イタリア語上演・日本語字幕付

11/29 金 18:00 開演

北とぴあ さくらホール

全席指定 一般SS席 8,000円

S席 6,000円

A席 3,000円

12/1 日 14:00 開演

北とぴあ さくらホール

全席指定 一般SS席 8,500円

S席 6,500円

A席 3,500円



お得なセット券

エマ・カークビー公演1枚と《リナルド》SS券1枚を同時購入すると合計金額から1,000円引き!

取扱いはヴォートル・チケットセンターまたは北とぴあ1階チケット売場

「エマ・カークビー」公演を聴く前に、若手演奏家のフレッシュな演奏をお楽しみください!

上野学園大学学生によるロビーコンサート

北とぴあ1階 区民プラザ

バロック・ソナタのきらめき

11/7 日 17:30 開演(約40分)

曲目

サンマルティニ:ソナタ 作品2-4 ト長調 ほか

演奏 上野学園大学 古楽アンサンブル

無料

※直接会場にお越しください。

※車椅子席をご希望の方は発売日より右記お問い合わせ先にてご予約ください(数に限りがあります)。

※未就学児の入場はお断りしております。

※託児サービス(2歳以上の未就学児、1人2,000円)をご希望の方は発売日より10/31(木)までに、イベント託児・マザーズ0120-788-222(平日10:00~17:00)へお申込みください(※定員に達した場合、早めに締め切る場合もございます)。

※会場内での許可のない写真撮影・録音・録画などはお断りしております。

お問い合わせ

(公財) 北区文化振興財団 / 03-5390-1221

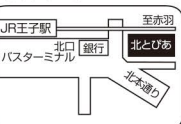
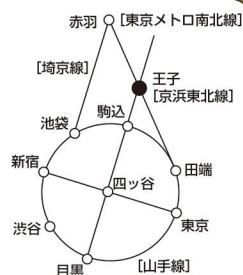
▶ <https://kitabunka.or.jp/>

北とぴあ国際音楽祭アドバイザー

大石 泰(東京藝術大学名誉教授) 木村 元(編集者・アルテスパブリッシング代表) 関根 敏子(音楽学) 田中 隆文(邦楽ジャーナル編集長)

北とぴあ

東京都北区王子1-11-1
JR京浜東北線王子駅北口
東武東上線北口
下車徒歩2分



音楽祭の情報を発信するtwitterを始動!

北区では地域の「つながり」、「支え合い」の大切さを見直すため「地域のきずなづくり推進プロジェクト」に取組んでいます。

